

手術室のコロナ対策

臨床工学科編 写真で巡る臨床工学科によるCOVID-19対応について

臨床工学科 技士長 高岡祐子

1 スタッフへの安全対策

1)人工呼吸器管理

加温加湿タイプの回路から人工鼻タイプの回路へ変更患者の呼気からのウイルス飛散防止対策を講じた。

2)挿管時のバックバルブマスクをディスポ(使い捨て)化

緊急対応時に再使用可能なバックバルブマスクからディスポ(使い捨て)化し、人工鼻を装着することでスタッフの感染予防対策を講じた。

3)壁設置型吸引器の排液パックをディスポ(使い捨て)化し、感染物からの汚染を低減



2 ICUでのECMO管理への対応

1)ECMO管理体制の構築、長期留置可能なECMO装置導入による管理

2)イージーブローンをを用いた腹臥位療法対応



3 COVID-19 患者の血液浄化療法の実施

1)透析センター陰圧室での血液浄化

2)ICUでの血液透析の実施

3)病棟での血液浄化療法を実施



4 院内のCOVID-19環境整備

- 1)ICU個室の陰圧装置設置
- 2)健康増進センターに陰圧装置を設置されたことから、安全に使用できるように修理対応・保全に関与
- 3)救急外来にパーテーションタイプの換気システム導入
- 4)救急外来の陰圧室や各診察室の解放回数を減らすために窓ガラスを透明ガラスに変更



5 血管造影室(心臓カテーテル室)やハイブリット室の陰圧管理

- 1)COVID-19の患者が治療対応可能とするため、陽圧だった血管撮影室を常時陰圧に変更
- 2)治療時には室内に保護カバーを取り付け、必要物品を操作室や廊下に置いて治療に臨んだ
- 3)ハイブリット室も一時陰圧にして治療ができる体制を整え、定期的に各場所の圧測定チェックを実施



6 COVID-19専用病棟への医療機器の整備

- 1)病棟設置セントラルモニターの増設・移設対応
- 2)陰圧室などの患者モニター増設配置

